



産業廃棄物処理計画書

平成27年5月25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者 (有)中川スワインファーム  
 住所 大分県豊後高田市森1629番地1  
 氏名 代表取締役 中川 浩 幸  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 TEL・FAX 0978-22-4010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 中川スワインファーム
事業場の所在地	豊後高田市佐野35-1 = 番々地蛭石2134-1
計画期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	母豚280頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	卸物のふん尿 自ら堆肥化 動物の死体 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
場長一任		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（平成26年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	排出量	7964.8 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿
	排出量	7964.8 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	7964.8 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化.		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	7964.8 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	5.9 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は化製場に委託し処理している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	5.9 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体は、代製場に委託し処理する		
※事務処理欄			